

第 105 回薬剤師国家試験の採点にあたって考慮した問題について

2 日目③【一般問題（薬学実践問題）】 問 299

問 299（実務）

最近、仕事が多忙で通院が滞りがちになっていたところ、朝から特に誘因なく急激な頭痛があり、嘔吐したため、総合病院を緊急受診し、急性閉塞隅角緑内障の発作と診断された。受診時の血液検査では、HbA1c 7.2% (NGSP 値)、血清クレアチニン値 1.7 mg/dL であり、糖尿病と腎機能の悪化も認めている。この患者に最初に行う治療法として最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

- 1 20% マンニトール 300 mL を 60 分かけて点滴静注する。
- 2 ロキソプロフェンナトリウム錠 60 mg を内服する。
- 3 濃グリセリン・果糖配合製剤 500 mL を 60 分かけて点滴静注する。
- 4 アセタゾラミドナトリウム注射用 500 mg を静注する。
- 5 ピノレキシン点眼液 0.005% を点眼する。

採点上の取扱い

複数の選択肢を正解として採点する。

理 由

複数の正解があるため。